

模擬放流試験に用いる素掘池の環境-III 池内の人工 海藻上に出現した葉上生物

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 清水, 大輔, 崎山, 一孝, 足立, 純一
	メールアドレス:
URL	所属:
	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014585

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution 4.0 International License.



模擬放流試験に用いる素堀池の環境Ⅲ
—池内の人工海藻上に出現した葉上生物—
清水大輔・岡山一孝・足立純一

塩田跡地を利用した素堀池（実験池）を放流海域とみなした模擬放流試験において、実験池に人工海藻を設置することで、葉上生物の繁殖を促し、どのような餌料環境が得られるか、3年間にわたり出現状況の調査を行った。その結果、年による出現量、種組成に変動があるが、端脚類や多毛類を中心とした葉上生物が39～87種出現し、藻場に近い餌環境を人為的に作り出すことができた。なお、池干しによって出現種数の減少、種組成の変化が観察されたため、年間に複数回の試験を行う場合、葉上生物の減少に注意する必要がある。

栽培技研, 34(2), 107-116, 2007